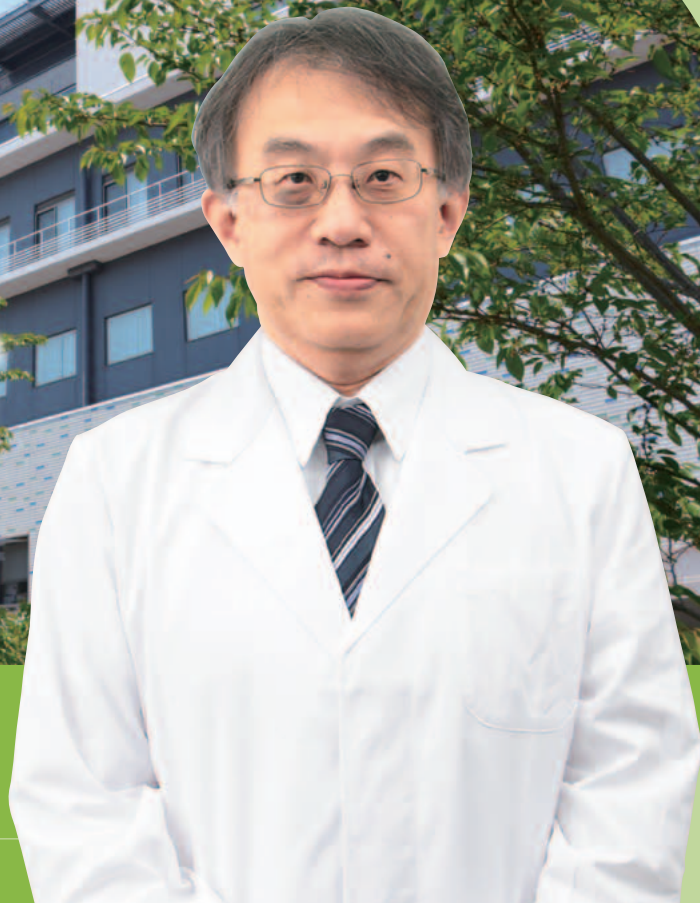




令和2年度を 迎えて

加古川市民病院機構 理事長
(兼) 加古川中央市民病院 院長

お お に し よ し お
大西 祥男



平素は、当院の運営に格別のご理解ご協力をいただき誠に有難うございます。

平成28年7月1日、加古川中央市民病院が開院し早いもので4年が経ちます。これまで入院及び外来診療が順調にできておりますこと、近隣医療機関の皆様のご支援のおかげと深く感謝申し上げます。

平成から令和に元号が変わって初めての年始を迎えたかと思うと、新型コロナウイルス感染症が発生し、瞬く間に、国内並びに海外で感染が拡大しました。この地域においても比較的少ないとはいえ、新型コロナウイルス感染者が発生しています。最近では、無症候のCOVID-19保有者が存在することが判明し、より一層の感染管理に注力して院内感染を発生させない様に緊張感をもって診療に当たっているところです。地域の先生方には、外来の予約の一定程度の制限にご協力いただいておりますこと、重ねて感謝申し上げます。

開院以来、各診療科が新しい技術を取り入れた専門医療を実践し、その総合力で救急医療に取り組むことにより、手術件数8,500件、救急車受け入れ件数7,500件（平成31年度）など急性期病院としての実績を積んで参りました。4月からは小児循環器内科を開設し、小児科・循環器内科・心臓血管外科とのチーム医療により、専門的な診療を行います。また、がん診療を充実した結果、4月からは国指定の「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。一層のがん診療の充実を図るとともに、新たに関係診療科の協力により、遺伝子診療部を開設いたしました。そしてDPC特定病院群（県内7病院）にも認められ、特定機能病院である大学病院に次ぐ診療機能を持った病院として診療していくことになりました。病院機能評価や医療被ばく低減施設の認定も受け、この数年間において医療の質向上にむけての取り組みが実を結びつつあります。

加古川中央市民病院は少子高齢化社会・多死社会を迎えるにあたり、地域の高度急性期・急性期を担う基幹病院としてこの地域全体の医療の今後を見据え、医療・介護連携を一層強固なものにしていきたいと考えております。患者支援センター（地域連携室、入退院支援室、在宅医療支援室）を中心に、入院前から退院を見据えた早期介入や退院後の一定期間の在宅訪問により、地域の医療機関や介護施設との連携を強化することで急性期病院としての役割をしっかりと果たしていきたいと考えております。

なお、新型コロナウイルス感染症の蔓延、緊急事態宣言の発令により、毎年先生方にご参加いただいております地域連携会議も一旦中止させていただき、可能であれば延期開催を考えております。その節には、事前にご案内いたしますのでご参加いただければ幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

2020年度新任医師一覧



配 属	氏 名	備 考
内科	佐野 博志	顧問
糖尿病・代謝内科	高橋 陸	
腎臓内科	岡本 光平	主任医長
	藤田 直志	
	寺田 菜々子	専攻医
	高木 泰尚	専攻医
	中 智孝	専攻医
消化器内科	土井 真由実	専攻医
	峯 孝太郎	専攻医
呼吸器内科	藤岡 美結	専攻医
	平位 一廣	専攻医
循環器内科	松岡 裕樹	医 長
	伊藤 達郎	医 長
	向井 淳	医 長
	上垣 陽介	専攻医
	山本 真梨	専攻医
	岡本 裕哉	専攻医
脳神経内科	杉澤 良介	専攻医
	北 峻志	専攻医
小児科	遠藤 理紗	専攻医
	伊藤 立人	専攻医
	宇保 早希子	専攻医
	溝口 智子	専攻医
	相馬 健人	専攻医
	吉岡 慶太	専攻医

配 属	氏 名	備 考
小児科	今川 幸人	専攻医
	呉 東祐	
小児外科	鮫島 由友	医 長
小児循環器内科	藤田 秀樹	主任科部長
消化器外科	岸 真示	科 部 長
	神尾 翼	専攻医
	中村 敬多	専攻医
	藤本 優果	専攻医
	滝本 大輔	専攻医
乳腺外科	鈴木 はる菜	専攻医
心臓血管外科	田中 陽介	科副部長
整形外科	竹内 一裕	医 長
	東迎 高貴	専攻医
形成外科	青山 尚椰	専攻医
呼吸器外科	中村 速	専攻医
産婦人科	衣笠 万里	科特任部長
	三木 玲奈	専攻医
	中筋 由紀子	専攻医
眼科	豊國 秀昭	専攻医
	中井 駿一郎	
精神神経科	伊藤 智香恵	
泌尿器科	吉井 貴彦	医 長
病理診断科	市川 千宙	医 長
放射線治療科	橋本 直樹	主任医長
歯科口腔外科	福岡 裕樹	医 長



初期研修医の紹介

コシダ ユウキ 越田 祐旭 スタナット ショーン S マイケル カトウ ルネ 加藤 瑠音 ユイ リョウタ 油井 亮太 イトウ カツヒロ 伊藤 克拓 ヒロサキ トモヤ 平崎 智也
 トライ ダイキ 鳥井 大輝 ヤマウチ ヒサト 山内 久翔 マツシタ シンタロウ 松下 慎太郎 ホリモト ハヤト 堀本 隼人 ツダ タカユキ 津田 堯之 ノノ 春香 久野 春香 クロノ ヒロヨシ 黒野 博義
 ミヤザキ ユウヤ 宮崎 裕也 イマイ アスカ 今井 明白香 ミヤザキ リカコ 宮崎 梨香子 トキワニ ヒロコ 時國 寛子 ナカシオ ミリ 中塩 美梨 シミス カヨコ 清水 香陽子



新型コロナウイルス感染 ～安全な医療提供体制を確保

新型コロナウイルス感染症について

現在、新型コロナウイルス感染症が大流行しています。この感染症は潜伏期間が、1～14日（平均5～6日）で、発熱や呼吸器症状が1週間前後持続することが多く、強いだるさや味覚・嗅覚障害を訴えます。約8割は軽症ですが、高齢者（特に60歳以上）・基礎疾患を有すると肺炎などの重症化をおこし、時間単位で急速に呼吸不全に至るケースも経験しました。発症前2日の者や無症候の者からの感染も指摘されており、「三つの密（密閉・密集・密接）」を避けるだけでなく、手洗い・手指消毒、咳エチケット等の基本的な感染対策の徹底が大切です。一般診療において感染が疑われる場合（5月8日より目安が変更）には予め帰国者・接触者相談センターに相談し、マスク着用の上で医療機関を受診して下さい。

呼吸器内科 主任科部長 西馬 照明



診察制限の中での取り組み

3月11日よりかぜ症状や37.5度以上の発熱がある等の自己申告によって中央入口横にテントを設置し、患者さんにコロナウイルス対策専用の問診を開始しました。正面玄関にはサーモグラフィーを設置し、自覚症状のない患者さんやそのご家族の来院に対し、発熱の有無をチェックしております。現在はすべての来院の方に正面玄関で検温を行っております。

また受付窓口の感染防止総合案内をはじめ、受付窓口には手作りではありますが、つい立てを設置し、飛沫感染を防止するように努めています。

地域からご支援

地域の医療機関、施設より医療提供に必要なフェイスシールド、ガウン、マスクなどを無償でご提供いただき、日々の診療に使用しています。現在PPE（個人防護具）が不足している中、ご協力頂き、誠にありがとうございます。



症と戦う する～

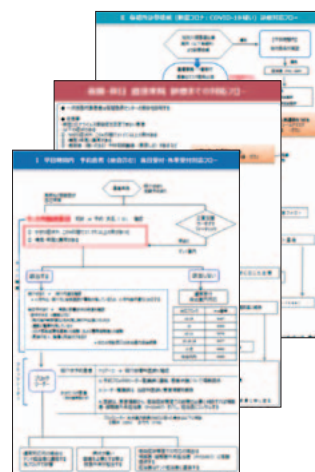


ICT（感染対策）チーム

新型コロナウイルス感染症対策は、ICT（Infection Control Team）が中心となっており、ICTはICD（Infection Control Doctor）、CNIC（感染管理認定看護師）、感染制御認定薬剤師、感染制御認定臨床微生物検査技師、医事課職などで構成されており、それぞれの専門知識を生かして職員や患者さんへの院内感染発生を防ぐための活動をしています。

やむを得ず一部の診療を制限しなければならない状況ではございますが、これまで通り当院の役割である質の高い高度専門医療を続けていくために、職員の健康管理、感染予防策の徹底や各種マニュアルの作成などを通じて、地域の先生方に安心して患者さんをご紹介していただけるよう日々努力しております。

医療安全管理部 院内感染対策室室長 リウマチ・膠原病内科 主任科部長
山根 隆志



【新型コロナウイルス感染症
対応フロー】



院内で啓蒙していく

4月10日「コロナ職員応援チーム」は職員の感染予防対策強化のため院長指令の元、発足しました。即時に院内ラウンドを開始し、各職員の感染対策行動を確認しています。また院内の各所に感染予防対策に関するグッズ、ポスターを配布、掲示し、職員間での啓蒙を行っています。

今自分たちができること

院内では、供給が不足しているPPE（個人防護具）特にアイソレーションガウン、フェイスシールドの在庫が逼迫しています。この状況下でも適切な医療提供体制を整えるべく、代わりとなる防護具を、ゴミ袋、クリアファイル等での製作を院内職員全体で担っています。院内感染防止の一環として、事務職員の在宅勤務を推奨し、在宅でも防護具を製作しています。



心臓血管外科

～誕生から生涯にわたって対応～

詳しくはホームページをご覧ください

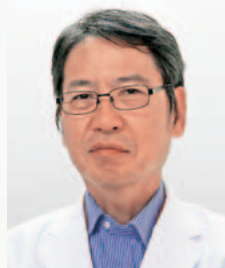
加古川中央市民病院 心臓血管外科

検索



■ 副理事長(兼)副院長(兼)心臓血管外科 主任科部長(兼)診療支援部長(兼)臨床検査室長

おお ぼ ひでふみ
大保 英文



専門分野

心臓血管外科全般にわたる手術を行っています。

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医・指導医
日本胸部外科学会指導医
心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医
日本血管外科学会評議員
関西胸部外科学会評議員
日本外科学会近畿地方会評議員
Asian Society for Cardiovascular Surgery 国際会員
厚生労働省認定臨床研修指導医
神戸大学医学部臨床教授
医学博士

■ 特別顧問

やま ぐち まさひろ
山口 眞弘



専門分野

心臓血管外科(主に先天性心疾患)

学会専門医・認定医

日本外科学会認定登録医
日本胸部外科学会指導医、評議員、特別会員
日本心臓血管外科学会評議員、専門医、特別会員
日本小児外科学会評議員、元理事、名誉会員
日本循環器学会専門医
日本小児循環器学会評議員、元理事、元学会長
Asian Society for Cardiovascular Surgery 国際会員
医学博士

■ 心臓血管センター長(兼)手術部部長(兼)心臓血管外科 科部長

わきやま ひでたか
脇山 英丘



専門分野

心臓血管外科全般にわたる手術を行っています。

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医・指導医
心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医
心臓血管外科専門医認定機構修練指導医
胸部ステントグラフト指導医(TAG/Relay/TX-2/
Valiant)
腹部ステントグラフト指導医(Excluder/Zenith/
Endurant/Powerlink/Aorfix)
厚生労働省認定臨床研修指導医
医学博士

■ 心臓血管外科 科部長

まる お あやこ
圓尾 文子



専門分野

心臓血管外科(主に小児・先天性)

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医
心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医
心臓血管外科専門医認定機構修練指導医
日本成人先天性心疾患学会認定成人先天性心疾患
暫定専門医・専門医修練指導責任者
ICD制度協議会インフェクションコントロールドクター
Asian Society for Cardiovascular Surgery 国際会員
日本心臓血管外科学会評議員
関西胸部外科学会評議員
厚生労働省認定臨床研修指導医
医学博士

■ 心臓血管外科 科副部長

た なか ようすけ
田中 陽介



専門分野

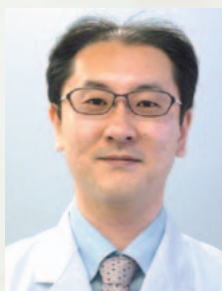
心臓血管外科全般

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医
心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医
胸部ステントグラフト実施医(GORE TAG/Relay
Plus)
腹部ステントグラフト指導医(Gore Excluder/
Endurant/AFX)
医学博士

■ 心臓血管外科 医長

さかもと としひと
坂本 敏仁



専門分野

心臓血管外科全般

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医
心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医
厚生労働省認定臨床研修指導医
医学博士

昨年スタッフ1名の欠員が発生し業務がタイトになりましたが、2019年の年間開心手術件数は159件(胸部ステントグラフト6件含む)、腹部大動脈瘤手術件数は57件(腹部ステントグラフト35件含む)とほぼ例年どおりでした。今年度から経験豊富な成人領域の心臓外科医1名が新たに着任しました。近年開始しましたTAVR(経カテーテル的大動脈弁置換術)やカテーテル人工補助心臓IMPELAも順調に稼働しております。

また小児循環器の医師も年々充実し、2020年4月からは小児循環器内科として標榜診療科となります。赤ちゃんから高齢者まで対応できる当院のような心臓血管外科は全国的にも珍しく、成人先天性心疾患を受け持つ県内5施設の一つになっております。赤ちゃんからお年寄りまで、心臓や血管の病気を疑われた折にはどうぞ当院循環器内科、小児循環器内科あるいは心臓血管外科にご紹介ください。虚血性心疾患、弁膜症、大動脈疾患、先天性心疾患、末梢血管疾患、いずれも24時間受け入れしています。ダイレクト電話を設置していますのでいつでもご連絡ください。ダイレクト電話番号がご不明な場合は連絡先を持って伺いますので、お手数ですが一旦地域連携室にご連絡ください。なお今年度は新型コロナウイルスの感染拡大で、受け入れ施設の診療制限が発生することが懸念されています。当院も少なからず影響を受けるとは思われますが、できうる限り地域医療を堅守するよう努力いたしますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



連携医紹介

当院と連携いただいている医療機関をご紹介します。

糖尿病内科・内科・眼科たてやクリニック

診療科：糖尿病内科／内科／眼科

本年5月1日から播磨町で糖尿病内科・内科・眼科たてやクリニックとして医院継承します楯谷と申します。2012年から加古川東市民病院・加古川西市民病院、そして2016年から加古川中央市民病院 糖尿病・代謝内科に在職させていただき、加古川中央市民病院の先生方には大変お世話になりました。播磨町は加古川市、稲美町とならび、人口あたりの糖尿病の患者さんが多い一方で、糖尿病診療を専門に提供する医療機関が少ないという事情がございました。糖尿病診療は特に大掛かりな機器がなくとも、専門診療を診療所でも展開しやすい面があります。持続グルコースモニタリング・インスリンポンプなど加古川中央市民病院在職中と同じレベルの糖尿病診療を展開し、地域住民の健康維持に貢献していきたい所存でございます。常勤の眼科専門医1名と管理栄養士2名があり、合併症管理・食事療法の徹底にも力を入れていきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

所在地：加古郡播磨町東本荘2丁目6-9

駐車場台数：25台

TEL.079-437-0117



院長 楯谷 三四郎 先生



副院長 楯谷 直子 先生



糖尿病内科・内科診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:30	○	○	○	○	○	●	—
午後 16:00~19:00	○	○	—	○	○	—	—
眼科診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:30	○	○	○	—	○	●	—
午後 14:00~17:00	○	○	○	—	○	—	—
● 9:00~13:00							

中岡クリニック

診療科：内科／循環器内科／呼吸器内科

令和2年4月より先代の院長である父親より継承しました中岡創と申します。当院は加古川市役所から東に位置しており、約30年間地域医療に従事してまいりました。私は加古川中央市民病院勤務時には循環器内科に属し、カテーテル治療や心不全・冠動脈疾患・睡眠時無呼吸症候群・脂質異常症などの専門外来をしてまいりました。中岡クリニックでも引き続き専門医らしい診療をおこなっていきたくて考えております。また当院は以前より呼吸器疾患患者さんを診療させていただく機会が多く、引き続き積極的に診療してまいります。また、これら疾患のみならず内科全般を診るかかりつけ医として地域医療に従事し、地域の健康・生きがいなど人生の一部に役立てるよう努めてまいります。

5年間勤務した加古川市民病院は私の母校のような存在です。連携を深め地域医療に貢献していく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

所在地：加古川市野口町良野375-5

駐車場台数：22台

TEL.079-427-0200



院長 中岡 創 先生



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	—
午後 16:00~19:00	○	○	○	—	○	—	—

患者支援センター 2020年度新体制でスタート！



患者支援センター長 潤井誠司郎 先生

4月よりセンター長を拝命いたしました潤井でございます。脳神経外科医として、加古川市民病院をはじめ30年以上加古川で仕事をしております。おかげさまで、親交のある医療機関の方々とはとても多く、それも生かしながらセンター長としてより積極的に交流させていただきたいと思っております。本来であれば、5月に開催予定でございました地域連携会議にて、皆様とお会いできますことを私自身も楽しみにしていたのですが、新型コロナウイルス感染症の影響で地域連携会議はやむなく延期させていただきました。大変申し訳ございませんが、開催が可能な状況になりましたら改めてご案内させていただきたいと思っております。書面で誠に恐縮ではございますが、今後も加古川中央市民病院の患者支援センターを何卒宜しくお願い致します。

患者支援センター 副センター長 松永みゆき

3月号でもご挨拶させていただきましたが、4月より猿渡の後任として副センター長を拝命いたしました松永でございます。皆様もご存じの通り、地域が一体となってその地域に住む市民の医療体制を整備することは、国全体の課題となっております。当院でも前年度以上に質を向上させた在宅医療連携研修等を企画・実施し、多くの医療機関の皆様にご参加いただきたと準備しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら延期・中止させていただいております。一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束し、皆様と一緒に研修等でお会いできる日を楽しみにしておりますので、今後とも何卒宜しくお願い致します。

患者支援センター 副センター長 金子敏

4月より副センター長を拝命いたしました金子でございます。今年度の加古川市民病院機構の重要行動方針には3つの項目が掲げられておりますが、そのひとつが「地域医療連携」となっております。そのため、総務部長であった私が二人目の副センター長に任命されました。実務面は看護部で業務全般を担当していた松永副センター長に任せ、私は事務担当として患者支援センター全体を支え、ひいては地域の医療機関の皆様と一緒に地域住民の健康を守る一翼を担えればと思っております。新型コロナウイルス感染症が収束した際には、潤井センター長や松永副センター長と共に地域の医療機関の皆様にご挨拶に伺おうと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

患者支援センター地域連携室

予約専用 TEL.079-451-8651 / FAX.079-451-8653

その他 TEL.079-451-8652 / FAX.079-451-8654

http://www.kakohp.jp/medical_person/

